

今週3回分は「名詞の性別」について説明する。

ウクライナ語の名詞は、男性、中性、女性の3つに分類され、その中でも単数と複数があり、6種類の分類が存在する。

まずは単数形から。主な例外から挙げたのち、原則のものを挙げた。表にない例外は随時紹介する。

男性名詞	中性名詞	女性名詞
語尾が о の単語のうち、男性の親族を表すもの	語尾が я の単語のうち、動物のこともを表すもの	мати (母)
その他語尾が子音字または ь のもの	その他語尾が е または о のもの	その他語尾が а または я のもの

ここで各性別の一例を示す。

男性名詞	中性名詞	女性名詞
батько (父)	кошеня (子猫)	тітка (おば)
дядько (おじ)	фото (写真)	руба (魚)
хліб (パン)	яблуко (りんご)	піца (ピザ)
мед (ハチミツ)	місто (都市)	Україна (ウクライナ)
сік (ジュース)	яйце (卵)	Японія (日本)

複数形(主格)は、中性名詞以外は語尾を **и** に、中性名詞は単数の語尾が **я** なら **ята** に、**о** なら **а** に、**е** なら **я** に変える。

ここで例文。全て「私の」を使った文である。

- Це мій кіт. (これは私の猫だ。)
- Де моя рибка? (私の魚はどこ?)
- Моє фото тут. (私の写真はここにある。)
- Це не мої яблука. (これは私のリンゴ(複数)ではない。)

このように、所有格は名詞の性別で形が変わる。ただし複数形は性別にかかわらず мої である。また、це の複数形として ці という単語があるが、複数形になっている単語が主語か目的語かによって区別される。この例文は目的語が複数形なので、「私の」に対応する複数形である мої をとる。

◇単語集

単語	意味
вечеря	夕食
грати	プレイすること
зараз	今
немає	～はそこにはない
обід	昼食
писати	書くこと
сніданок	朝食
чи	または
читати	読むこと

次は数字。数字も一部で名詞の性別によって変わる。ここには40までを紹介する。50以降は必要になり次第適宜紹介する。

数字	男性名詞	中性名詞	女性名詞
1	один	одне	одна
2	два		дві
3	три		
4	чотири		
5	п'ять		
6	шість		
7	сім		
8	вісім		
9	дев'ять		
10	десять		
11	одинадцять		
12	дванадцять		
13～19	-надцять(14は語尾の и を、15, 16 と 19は語尾の ь を取ってこれを付ける)		
20	двадцять		
30	тридцять		
40	сорок		

24は20+4、36は30+6という要領で組み立てる。

□練習問題

スキット問題。以下の問に答えよ。

Мей: Привіт! Я Мей. А ти?

Віктор: Я Віктор. Звідки ти?

Мей: Я з① Японії.

Віктор: Я з① України. Приємно познайомитись, Мей!

Мей: Мені теж② дуже приємно!

- (1) Мейはどこから来たか。
- (2) 下線①の前置詞 з はどのような用法か。
- (3) 下線②の2語を和訳せよ。

ウクライナ語を和訳せよ。

- (4) Тут два яблука.
- (5) Де моя піца?
- (6) Я їм хліб на обід.